

新型コロナウイルス (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局 葬儀の執り行いについて

最新の更新：

11/3/20：呼吸器症状や発熱のある人は帰宅するように指示される必要があります。それらの人々は COVID-19 の検査と隔離の必要があるかに関して医療従事者に連絡することが勧められます。

葬儀や墓地で行われる葬儀は、以下の要件を満たす場合実施することができます。

- 葬儀は、ご遺族の希望や宗教的慣習に基づいて、屋外で執り行うことができる。
 - 屋外で執り行う際、同じ世帯からの参席者間の 6 フィートの物理的距離を確保できる限り、参席者数に制限はない。
- 屋外で行われる葬儀の参加者が安全に使用できるようなトイレの場所を確保します。葬儀場が屋外に移動可能なトイレと手を洗う場所を提供するか、屋内のトイレを利用可能にできます。屋内のトイレを利用可能にする場合、以下の予防策を取りましょう：
 - 屋外の葬儀が行われている場所から屋内のトイレまでのルートを定義する。
 - トイレを使用する際に参加者が並ばなければならない場合は、テープなどで物理的距離措置を示す。
 - 葬儀が終わってからの混雑を避けるため、参加者に葬儀中のトイレの使用が可能であると促す。
 - 手洗いの使用条件に対応できるように、トイレは正常に運営し、石鹸と使い捨てタオルが揃っている必要がある。
 - トイレは個室から出た場所で物理的距離措置を置けるように構成されている必要がある。
 - フェイスカバーの着用と利用者の数を監視するため、入り口の出入りする参加者から少なくとも 6 フィート離れた場所に、布フェイスカバーを着用するスタッフ（屋内に 1 つ以上のトイレがある場合は複数のスタッフ）を配置する。
- 物理的距離措置を遵守する。
 - 物理的距離の要件は、同一世帯の方には 適用されない ことに注意する。同一世帯の方々は、他の世帯や参席者との間に 6 フィートの間隔を取り、隣り同士で着席または立つことができる。
 - 葬儀スタッフは 6 フィートの間隔を取った位置に参席者を案内し、マーキングを使用して適切な間隔を定めるか、他の手段を使用して会葬者間の十分な距離を確保する。
 - 保護者、もしくは他のご家族の方々は、参席するお子様が安全に参席できるようにする。お子様の年齢と家族の希望に応じて以下の配慮を行う。
 - 葬儀の間、お子様はベビーカーやその他のキャリアで移動またはそれに乗ったままでいることができる。
 - お子様は保護者の側に着席、または立つことができる；もしくは
 - お子様は会葬者のグループから離れて立ったり着席できるが、大人が注意深く監視できる近さの距離にいるようにする。
 - 招待された家族は、自分の子供が自分の家族以外の人や、家族の所有物以外の物に触れないように指示し、これを実行させる責任がある。
 - 葬儀のさまざまな段階で、適切な物理的距離を確保し、人の流れの方向を正すために、必要に応じてスタッフを配置する。

新型コロナウイルス (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局 葬儀の執り行いについて

- 葬儀中、参席者の間で COVID-19 が拡散することを防ぐための措置を取らなければならない。
 - 招待者は、COVID-19 への感染が確認された場合、COVID-19 *と一致する症状がある場合、または COVID-19 の検査結果が陽性、または検査を受けていないが、COVID-19 と一致する症状を発症している人に曝された場合は、葬儀への参席を控える。
 - 来場した個人の到着時に、呼吸器症状（例：咳、息切れ、呼吸困難）または発熱について口頭で検査を行う。呼吸器症状や発熱がある場合は、帰宅して自己隔離することが求められる。これらの人々は検査と隔離の必要に関して医療従事者に連絡することが勧められる。詳細：
ph.lacounty.gov/covidcase
 - COVID-19 感染による深刻な疾患のリスクが高い方（65 歳以上の方、慢性呼吸器疾患または免疫機能の低下している方）は、ご自身の保護のために参席しないことが推奨される。
 - 葬儀は、安全に参加できない方々がバーチャルで参加できるように生放送することが可能（[全国葬儀協会](#) が提供しているウェブキャストに関する資料を参照のこと）。葬儀を後日見られるように録画することも可能である。
 - 2 歳未満のお子様、または医療従事者によってフェイスカバー着用を控えるよう指示されている方を除くすべての参席者は、葬儀中は常に布製フェイスカバーの着用が指示されている。
 - 遺族やスタッフが使用できるように、ティッシュと手指アルコール消毒剤を用意する。トイレには石鹸とペーパータオルを十分に用意する。ティッシュやペーパータオルを捨てるためのごみ箱をすぐに利用できる場所に設置する。
 - COVID-19 で亡くなった方の体に触れたり、キスしたりしない。触れた場合は、顔やその他の物や人に触れる前に、手を洗うか、手指消毒剤を使用する。
 - 葬儀及びこれに関連する行事全体を通じて、屋外の設定を使用する。
 - 可能であれば、共有する物の使用を制限する。消毒することが困難、または社会的距離を確保するのが難しい物、機器、物資（テントなど）の使用を制限する。
 - 葬儀のプログラムを提供する場合は、使い捨ての物にする。
 - 特定の葬儀の一部として共有する必要があるアイテムは、別の利用者が使用する前に消毒する。
 - セルフサービスの飲食物は提供できない。
- カリフォルニア公衆衛生局は、感染者の口から出される汚染された飛沫からの感染の可能性が高まるため、「歌唱や詠唱などの活動は、6 フィートの物理的距離によるリスク低減を無意味なものとする」と指示しています。
 - これらの活動は、物理的距離がはるかに取れる屋外イベント、または個々の会衆メンバーが自宅でこれらの活動を個別に実行できるようにするための別の方法（インターネットストリーミングなど）が含まれる。
 - 礼拝場所と宗教および文化的葬儀の提供者に関する最新のロサンゼルス郡のガイダンスは [こちら](#) から確認してください。

*COVID-19 の症状には次のものが含まれますが、これに限られません。

発熱、咳、息切れや呼吸困難、悪寒、筋肉痛、頭痛、喉の痛み、下痢、吐き気または嘔吐、今まで無かった味覚や嗅覚の喪失。